

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成25年2月7日 (2013.2.7)

【公開番号】特開2011-128809(P2011-128809A)
 【公開日】平成23年6月30日 (2011.6.30)
 【年通号数】公開・登録公報2011-026
 【出願番号】特願2009-285678(P2009-285678)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)
 G 0 6 F 3/044 (2006.01)
 G 0 6 Q 30/06 (2012.01)
 G 0 6 Q 10/00 (2012.01)
 G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

【F I】

G 0 6 F 3/041 3 1 0
 G 0 6 F 3/044 E
 G 0 6 F 17/60 3 0 2 E
 G 0 6 F 17/60 3 3 6
 G 0 6 F 17/60 5 0 6
 G 0 6 F 17/60 3 2 6
 G 0 6 F 3/041 3 3 0 A

【手続補正書】
 【提出日】平成24年12月12日 (2012.12.12)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

第 1 の表示画面、前記第 1 の表示画面へのタッチ位置を検知する第 1 の検知部、選択可能な複数の情報を記憶する第 1 の記憶部、前記第 1 の検知部の検知に基づいて前記第 1 の記憶部に記憶されている複数の情報の中から少なくとも一つを選択する選択記憶を保持するとともに前記選択記憶に基づいて選択された情報を前記記憶部から外部に伝達する第 1 の制御部を備えた第 1 の通信機器と、第 2 の表示画面と、前記第 2 表示画面へのタッチ位置を検知する第 2 の検知部と、複数の情報格納位置を有する第 2 の記憶部と、前記第 2 の検知部の検知に基づいて指定された前記第 2 の記憶部の情報格納位置に前記第 1 の制御部により伝えられる情報を入力する第 2 の制御部を備えた第 2 の通信機器とを有することを特徴とする情報入出力装置。

【請求項 2】

前記第 2 の制御部は、前記第 2 の検知部のタッチ位置検知に応答して情報を入力することを特徴とする請求項 1 記載の情報入出力装置。

【請求項 3】

前記第 2 の制御部は、情報の入力状態を前記第 2 の表示部に表示することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の情報入出力装置。

【請求項 4】

前記第 2 の制御部は、情報が入力中であることを前記第 2 の表示部に表示する特徴とする請求項 3 記載の情報入出力装置。

【請求項 5】

前記第 2 の制御部は、情報の入力完了を前記第 2 の表示部に表示することを特徴とする請求項 3 または 4 記載の情報入出力装置。

【請求項 6】

前記第 1 の制御部は、前記第 1 の制御部による外部への情報伝達が完了すると前記選択記憶を消去することを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれかに記載の情報入出力装置。